



山元海岸S2号ヘッドランド完成！！

工事完成のご紹介

工事名「山元海岸S2号突堤工事」
施工者：(株)植木組 / 工事検査日 平成20年6月25日

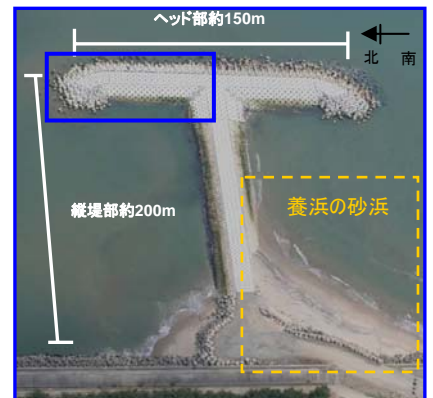


着工前



完成形

S2号ヘッドランド完成形



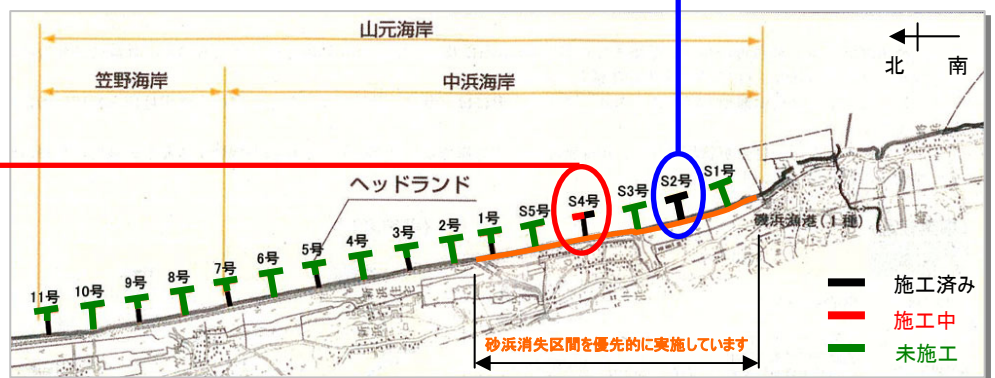
平成20年6月末に工事検査を終え、S2号ヘッドランド北側突堤工事が終了し、S2号ヘッドランドが完成しました!!

ヘッド部北側突堤部分は、基礎石工で海の中に石を積み上げて作った土台の上に、被覆ブロックを一つ一つクレーンを使って並べていき、最後にクレーンやトラックなどの重機が行き来した縦堤部（天端）にも被覆ブロックを並べて完成に至りました。

また、南側付け根部分にある砂浜は別工事の養浜工事で他の場所から運んできた砂で、ヘッドランドの南側突堤によって流出を防ぎ守られています。今回北側突堤が完成することによって、北側付け根部分にも養浜工事を行った際は南側と同様に砂の流失を防ぎ守ってくれることが期待されます。

S4号北側突堤現在施工中!!

S2号のようなT字型の完成形を目指して現在施工中です!!



山元海岸では全体の計画として、500m間隔でヘッドランドを16基整備し、あわせて養浜工を行っていく計画です。ヘッドランドの整備を推進することにより、海岸侵食を防ぎ養浜工の効果を高め、砂浜の維持・回復を図ります。



ヘッドランドへの立ち入りはご遠慮ください

ヘッドランドは海に突き出ており、岬のような地形を人工的に造っています。人口岬が直接波を受けて波の力を弱めたり、砂を沖へ逃げにくくして砂浜を守る役割をします。整備効果は少しずつ出てきてはおりますが、まだまだ安全といえるほどの砂浜は回復しておりません。

直接波を受ける分、急な高波などが生じると危険ですので立入禁止の表示がある所へは立ち入らないよう、ご協力をお願いします。





海岸愛護月間活動内容

美しく、安全で、生き生きした海岸を目指して

先月7月は「海岸愛護月間」でした。当出張所でも直轄工事を行っている蒲崎海岸において清掃活動を行い、また巨理町主催の海岸清掃にも参加して、海岸愛護活動に勤めました。

蒲崎海岸清掃活動



7.5㎡分のゴミを回収

平成20年7月16日（水）、仙台河川国道事務所（仙台海岸出張所）主催で、直轄海岸保全施設整備事業が進むことによって回復し始めた砂浜の環境保全を目的として蒲崎海岸で海岸清掃活動を行いました。

当職員や蒲崎海岸で工事を行っている業者をはじめ、巨理名取共立衛生処理組合、名巨清掃事業会社の方々にも協力して頂き、たくさんのゴミを回収し、これから更に回復が期待される砂浜の美化に取り組みました。

現在蒲崎海岸では

- 岩沼海岸蒲崎工区築堤工事 施工業者：(株)橋本店
- 岩沼海岸寺島工区築堤工事 施工業者：(株)上の組

の2工事を行っております。

わたり吉田浜海岸一斉清掃活動



平成20年7月5日（土）、巨理町主催の「わたり吉田浜海岸清掃」に参加してきました。

当日はとても暑い中、町民の方やボランティアの人達が集まって、砂浜のゴミを袋いっぱい拾い、大きくて重いゴミは車で回収できる堤防まで協力して運びました。

この海岸は鳴り砂の浜です。鳴り砂は汚れに弱いので、ゴミは持ち帰るようにして、この環境を守っていきましょう。



砂浜の動植物の保護

山元海岸へ看板設置等の作業時に、砂浜に生息する小さな植物を改めてよく見てみると、砂浜にも色々な植物が生息していました。また、前号でもお伝えしていますが、山元海岸では昨年8月にウミガメの産卵場所が確認され、10月には無事に孵化した赤ちゃんが海へと帰って行きました。

海岸愛護月間が終わったあとも、これら海岸の小さな生き物たちを保護するために、砂浜への車の乗り入れはしないようご協力をお願いします。



写真提供：山元町役場



コウボウムギ

もしかすると今年もウミガメが来るかもしれません。ウミガメの産卵や足跡を見つけたら、仙台海岸出張所までご連絡ください。

仙台海岸出張所TEL、(0223) 25-5431

